

大学等名：文化学園大学

テーマ：テーマⅣ（長期学外学修プログラム（ギャップイヤー））

「梅春学期」の新設とその展開

ーファッション分野における「グローバル創造力」を持った人材育成のためのプログラムー

本事業の概要

ファッション産業を取り巻く環境に対応するためには、「グローバル創造力」を持った人材の育成が必要であり、そのためには入学後早期段階での教育が重要である。本事業の目的は、体系的に中長期の学外学修プログラムを提供し、グローバル人材育成に寄与することにある。

このプログラムを導入するために学事暦を検討し、後期試験終了後(2月中旬)から春期休暇(3月中旬)までの1カ月余を「梅春学期」として新設した。この梅春学期を中心として国内外での長期学外研修プログラムを導入することにより、学生がグローバル創造力を養い、3年次以降の学外学修プログラムがより効果の高いものになるようにする。

本事業の内容

●1・2年次 長期学外学修プログラム●

①海外学修プログラム

- 1)ファッションワークショップ
- 2)グローバルファッション授業体験

②国内学修プログラム

- 1)伝統・文化企業インターンシップ

●3年次 長期学外学修プログラム●

①ファッションクリエイション分野

- 1)海外ファッションショー企画参加
- 2)海外ファッションショー・文化体験

②ファッションマネジメント分野

- 1)海外インターンシップ
- 2)国内インターンシップ

●グローバル創造力●

①コミュニケーション力

- 1)語学力
- 2)デザイン表現力

②伝統・文化理解力

- ③グローバルキャリア
デザイン志向

【事業の成果】	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
長期学外学修プログラムに参加する学生の割合	0.68%	0.65% 短期で試行	3.17%	5.37%
学生の授業外学修時間	設定なし	設定なし	測定方法 検討	調査・ 実態把握
学生が企画する活動数	0件	1件	3件	5件

【期待される事業による効果】

ファッション分野だけではなく、デザインやクリエイティブ分野にも適用可能であり、学内外に波及効果が期待できる。本事業はクリエイティブ分野のグローバル市場の活性化を担うものである。